

# 第 2 章

## 岐阜市の地域福祉を取り巻く 現状と課題

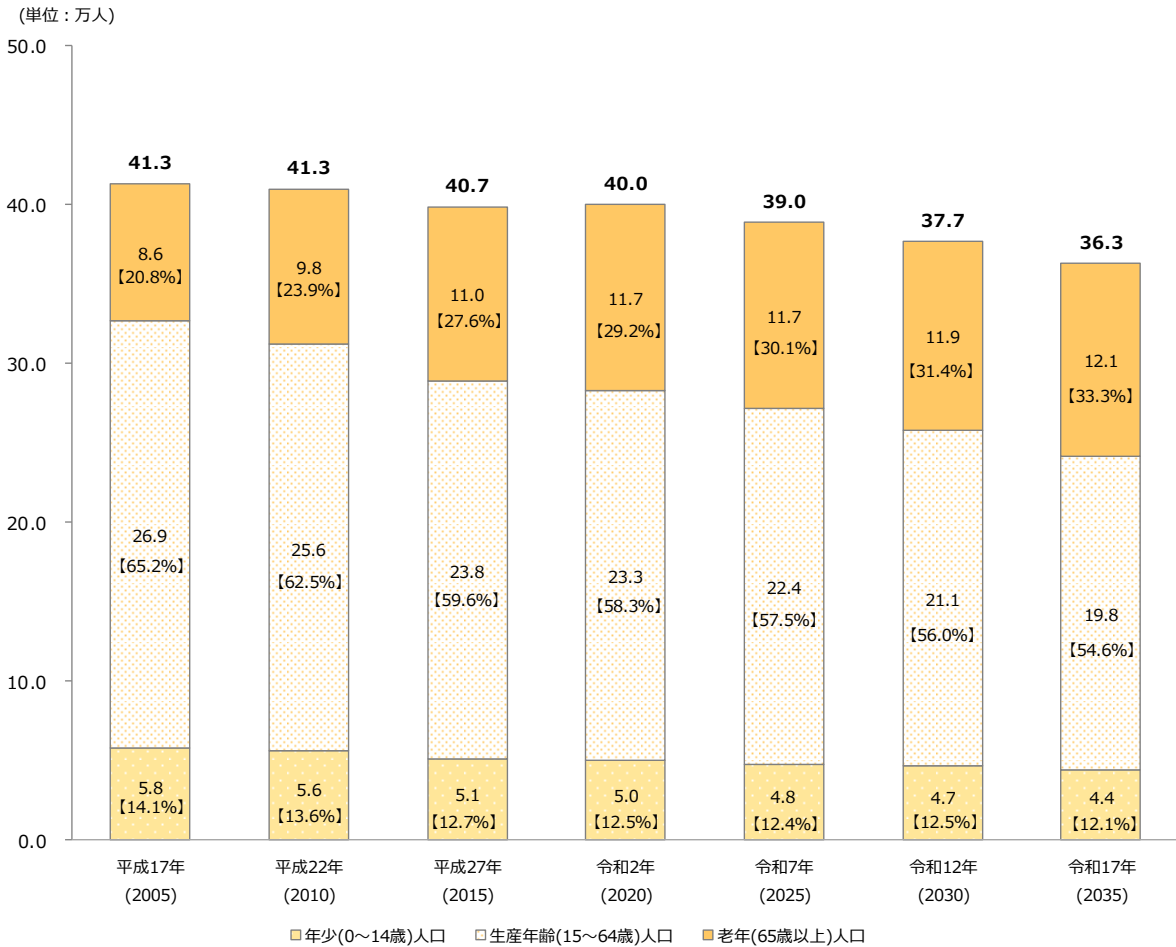
---

- 1 データからみる岐阜市の現状と課題
- 2 アンケートからみる岐阜市の現状と課題
- 3 団体ヒアリングからみる岐阜市の現状と課題
- 4 ワークショップからみる岐阜市の現状と課題

# データからみる岐阜市の現状と課題

## (1) 人口の推移と推計

市における令和17年の総人口は、平成27年と比較して4.4万人減の36.3万人になると推計されています。また、0歳から14歳以下の年少人口は減少する一方、65歳以上の老年人口の増加により、高齢化率は27.6%から33.3%に上昇し、平成27年時点で約4人に1人が高齢者となる状況から令和17年には約3人に1人が高齢者となり、今後は、少子高齢化がさらに加速していく見込みです。

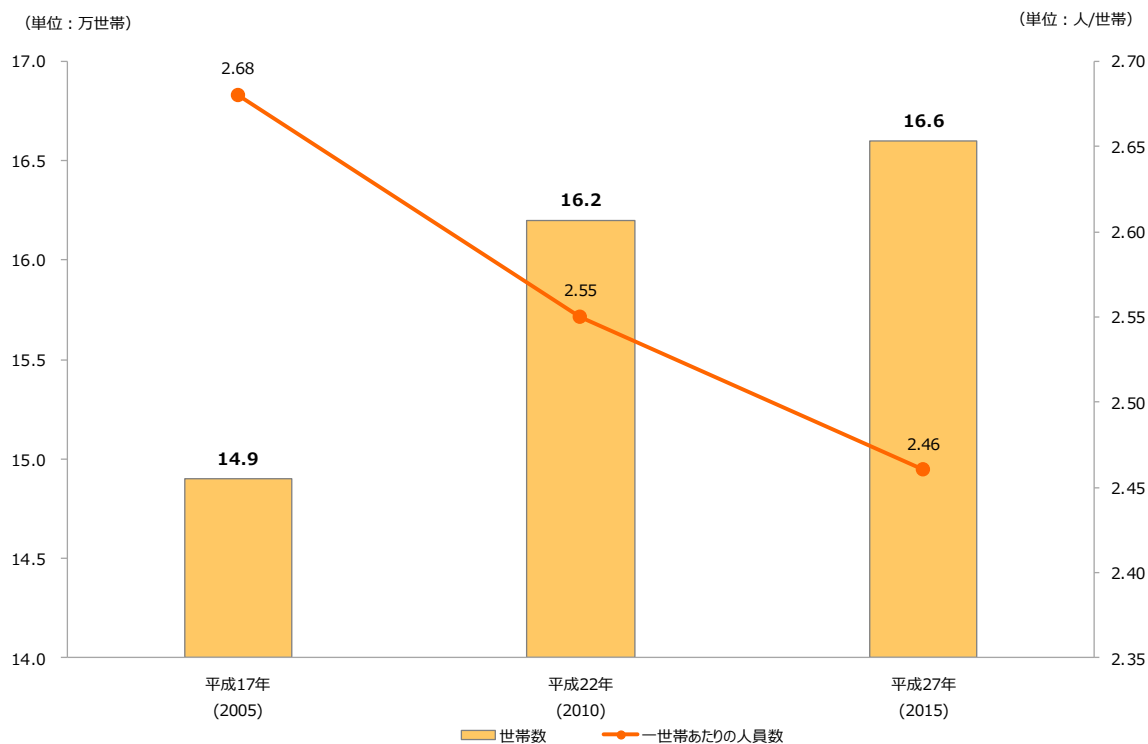


### 市の総人口の推移と推計

資料：国勢調査（令和2(2020)年以降は岐阜市推計、平成17(2005)年は旧柳津町を含む。）  
※総人口は年齢不詳を含む、割合は年齢不詳を除いて算出

## (2) 世帯

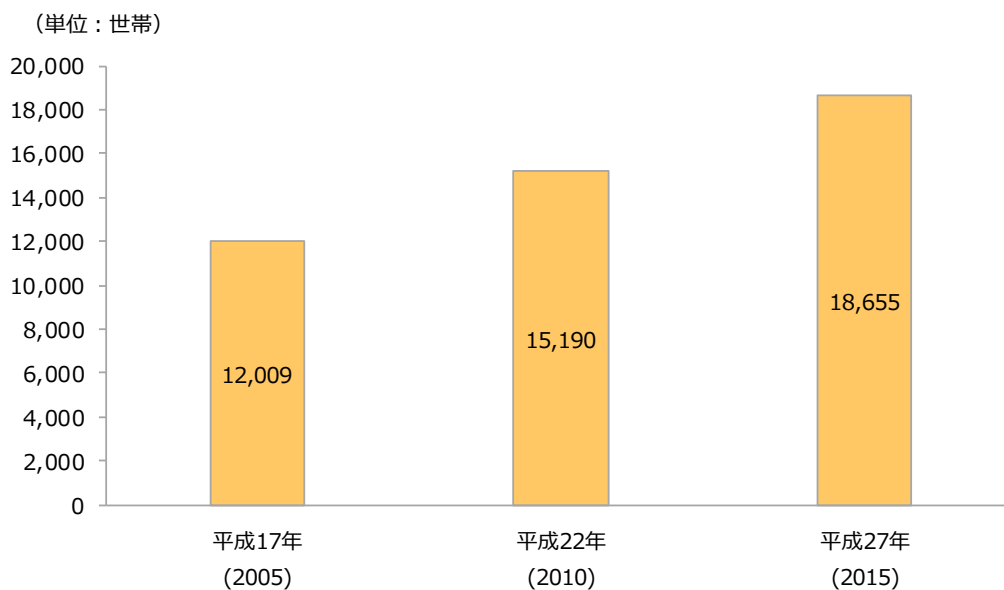
(1) 人口の推移と推計において、平成17年と平成27年の比較によると、人口は6千人減となっていますが、世帯数は増加しており、1世帯あたりの人員は減少しています。



市の世帯数と1人あたりの人員の推移(平成17(2005)年は旧柳津町を含む。)

資料: 岐阜市住民基本台帳

高齢者の単独世帯は、平成17年から平成27年の10年間で、約1.5倍に増加しています。

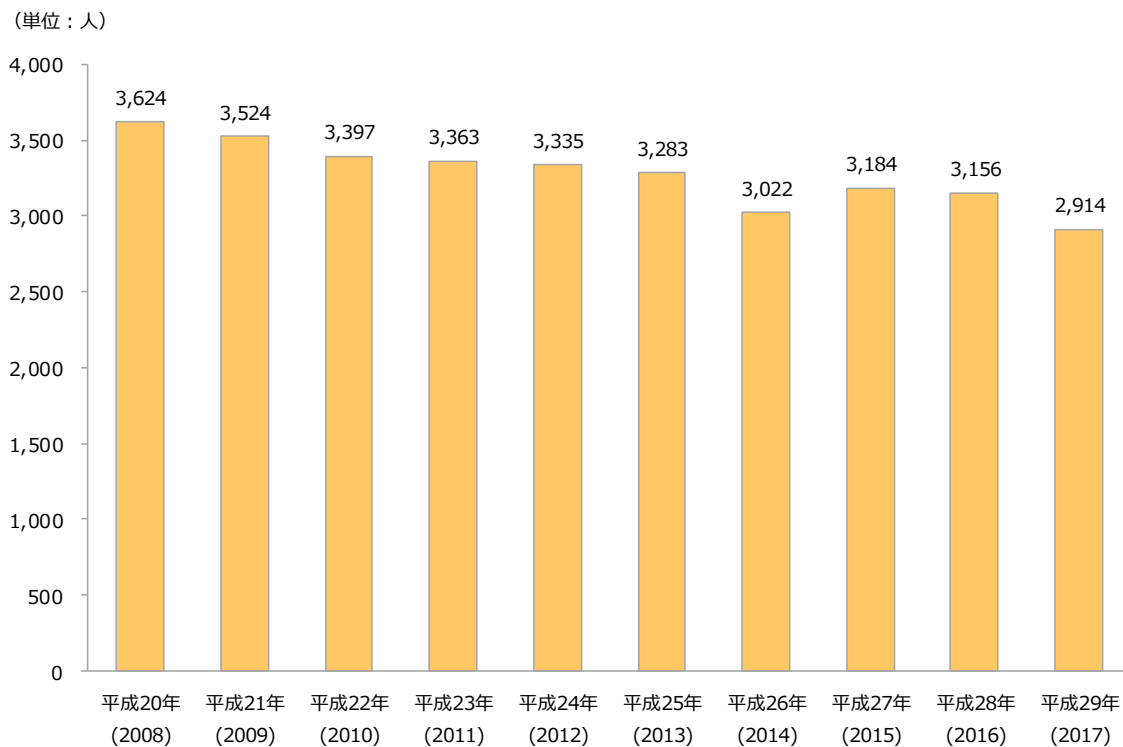


市の高齢者単独世帯数の推移(平成17(2005)年は旧柳津町を含む。)

資料: 国勢調査

### (3) 子どもや子育て家庭の状況

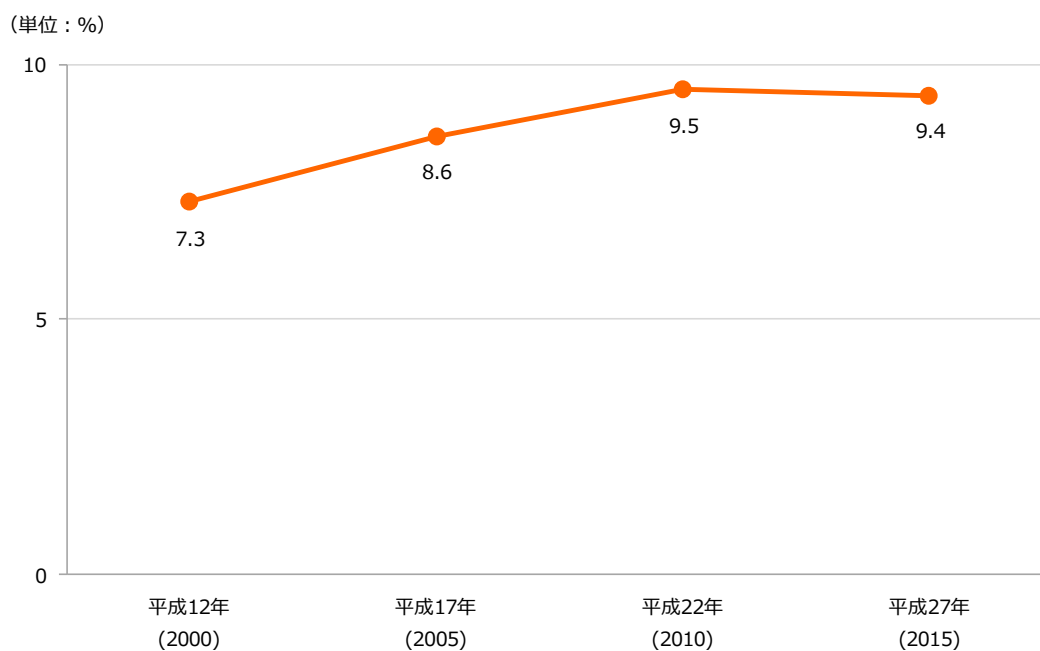
出生数は、年々減少傾向にあり、平成29年に初めて3千人を下回り、2,914人となりました。



市の出生数の推移

資料：岐阜市衛生年報

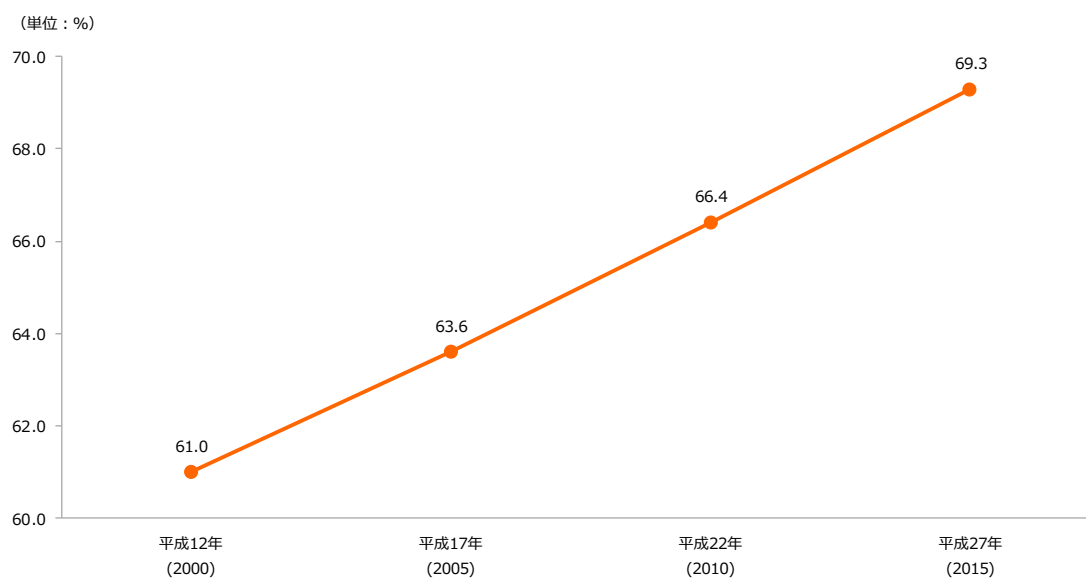
18歳未満の子どもがいる世帯類型の中での「ひとり親と子ども」の世帯割合は、年々上昇傾向にあります。



市の「ひとり親と子ども」世帯の割合の推移(平成17(2005)年以前は旧柳津町を含む。)

資料：国勢調査

18歳未満の子どもがいる世帯類型の中での「夫婦と子ども」の世帯の割合も年々上昇傾向にあり、核家族化が進んでいます。

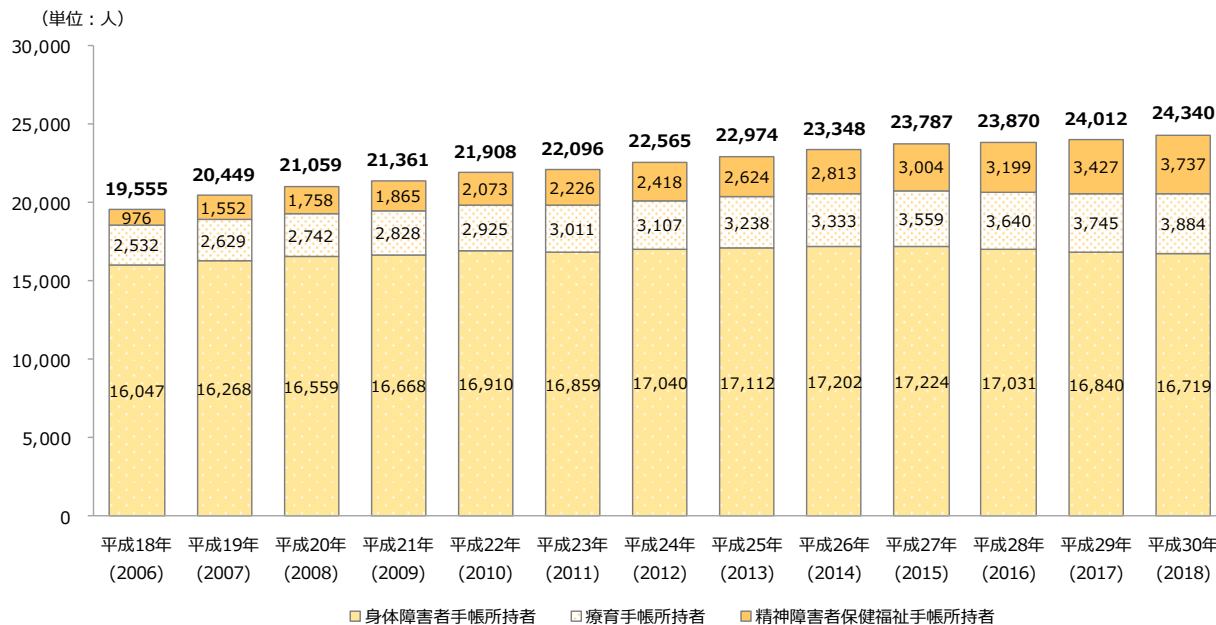


市の「夫婦と子ども」世帯の割合の推移(平成17(2005)年以前は旧柳津町を含む。)

資料：国勢調査

## (4) 障がいのある人の状況

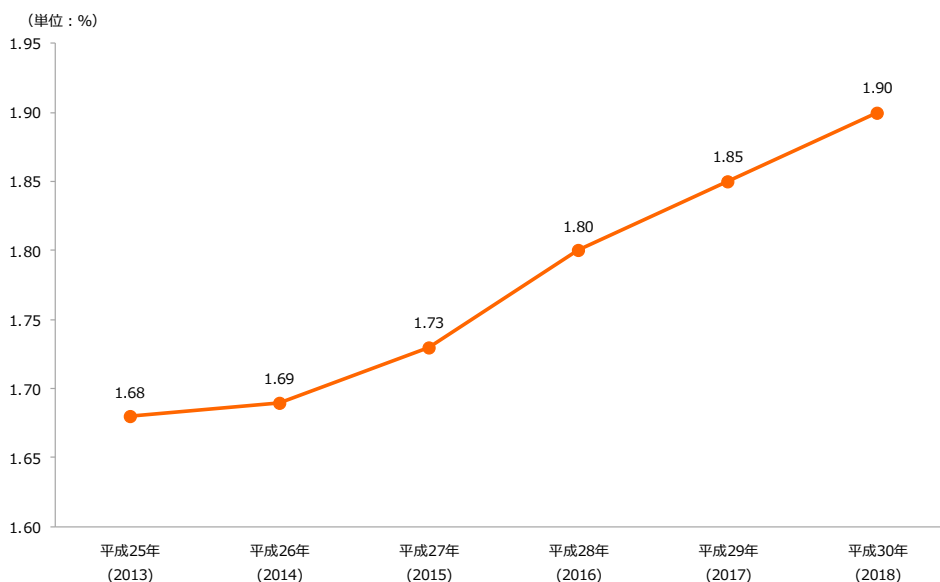
障害者手帳等（身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳）所持者数は、年々増加しています。特に、精神障害者保健福祉手帳所持者数は、平成20年から平成30年の10年間で、2倍以上に増加しています。



### 市の障害者手帳等所持者数の推移

資料：岐阜市集計（各年3月末の統計値）

岐阜市を含む岐阜圏域（岐阜市・羽島市・各務原市・山県市・瑞穂市・本巣市・羽島郡・本巣郡）の障害者雇用率は上昇傾向にあります。

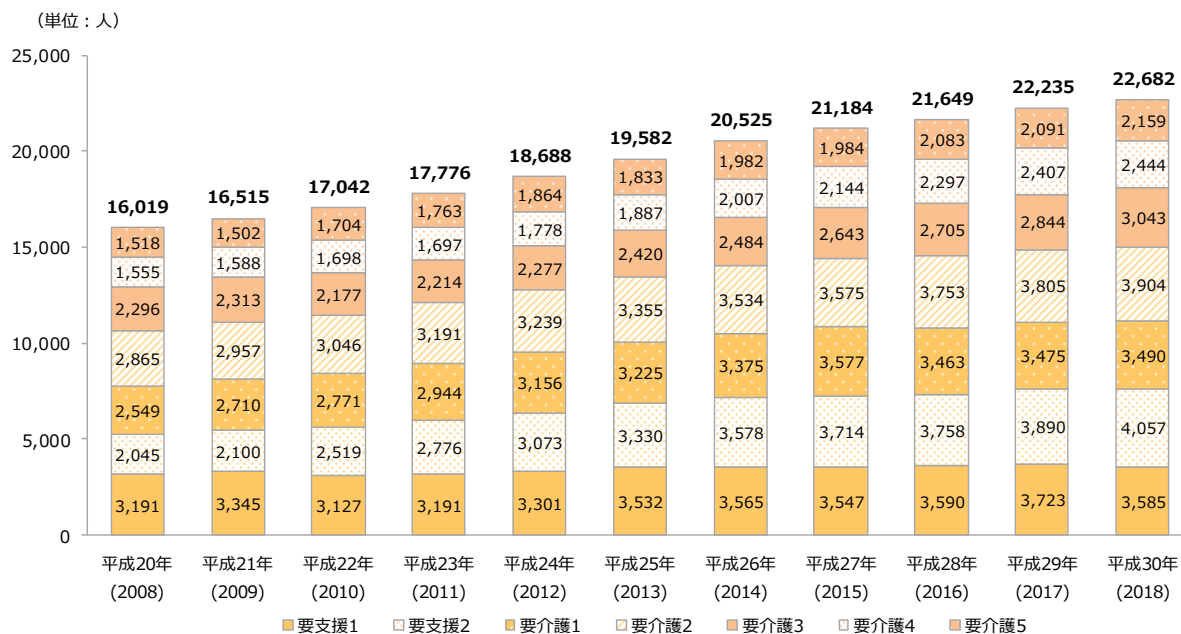


### 岐阜圏域の障害者雇用率の推移

資料：岐阜公共職業安定所（各年6月1日現在）

## (5) 高齢者の状況

要支援・要介護認定者数は、年々増加しています。平成20年から平成30年の10年間で、約1.4倍に増加しています。

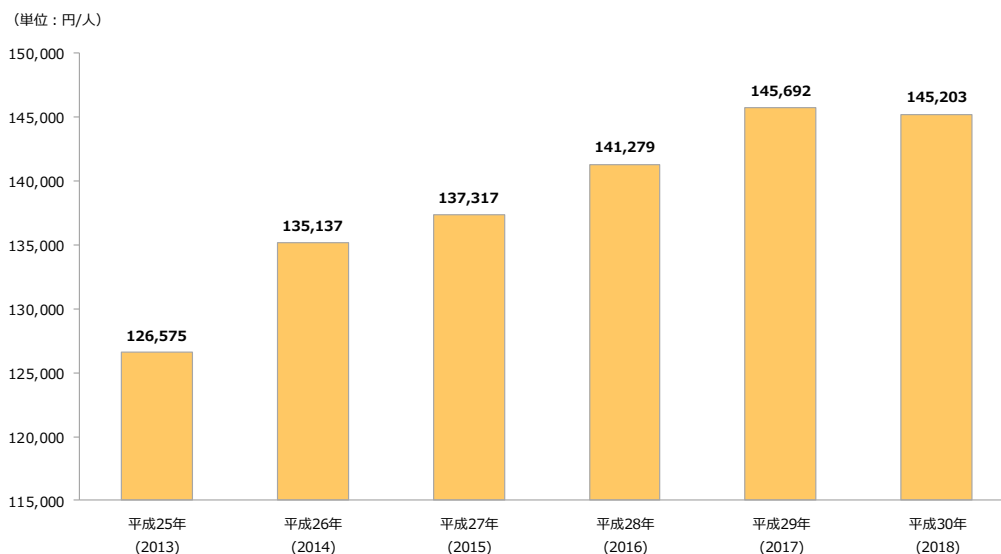


市の要支援・要介護認定者数の推移

資料：介護保険課資料（各年10月末の統計値）

## (6) 財政の状況

一般会計の歳出における市民一人あたりの民生費（高齢者や障がいのある人、子どもへの福祉、生活保護などにかかる経費）は、増加傾向にあります。



市民一人あたりの民生費の推移

資料：岐阜市決算

## 2 アンケートからみる岐阜市の現状と課題

### アンケートの概要

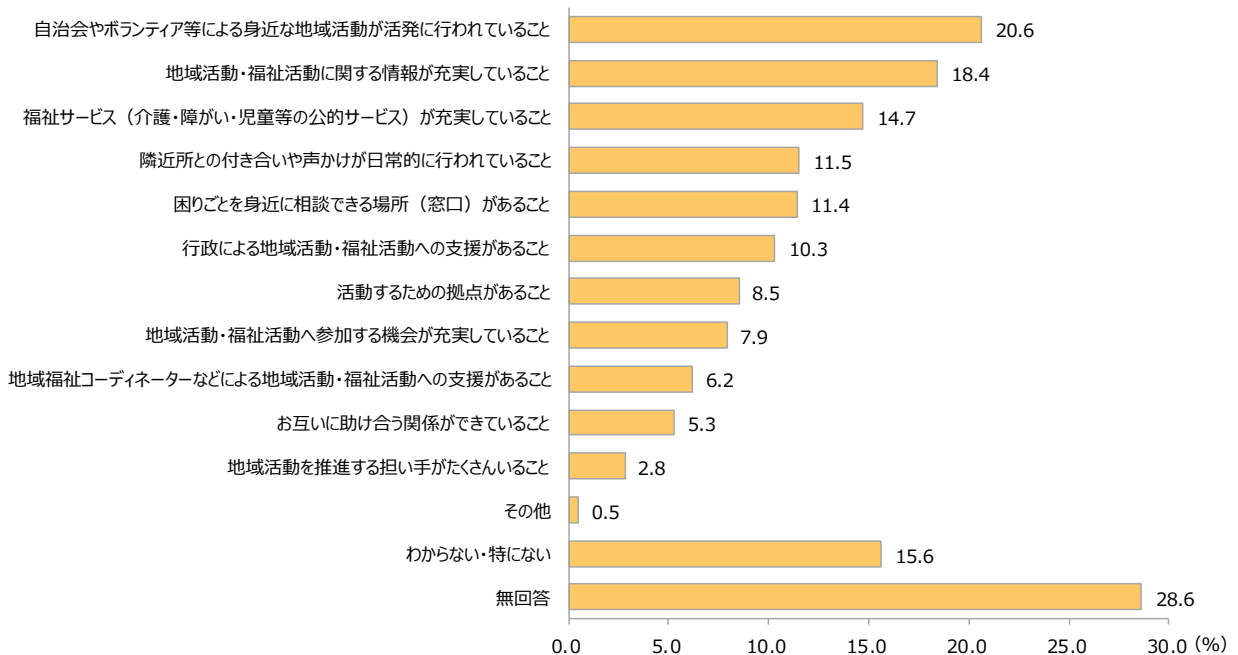
本アンケートは、福祉に対する意識や地域活動への参加状況などの意見・要望を把握し、本計画策定の基礎資料とすることを目的として実施しました。

	市民	事業所	社協支部長・主事
調査期間	平成30年7月25日～8月9日		
調査対象	市民(20歳以上) 2,000名	事業所・NPO 400事業所	社協支部長・主事
回答数(回答率)	835(41.8%)	232(58.0%)	97(100%)
調査方法	郵送配布・回収		

### アンケート結果(主なものを抜粋)

#### 1. 岐阜市において充実していると思われるもの(市民アンケート)※選択は3つまで

岐阜市の地域福祉において充実していることは、「自治会やボランティア等による身近な地域活動が活発に行われていること」が20.6%と最も高くなっています。次いで、「地域活動・福祉活動に関する情報が充実していること」(18.4%)、「福祉サービス(介護・障がい・児童等の公的サービス)が充実していること」(14.7%)となっています。

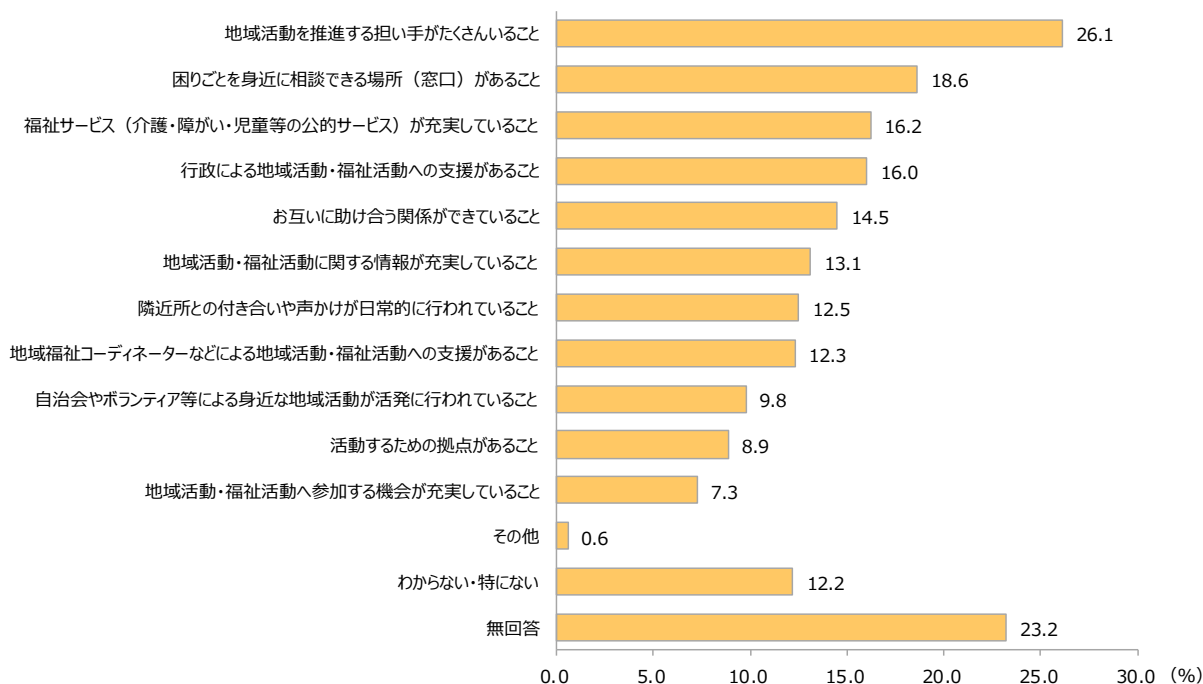


岐阜市において充実していると思われるものについて



## 2. 岐阜市において不足していると思われるもの(市民アンケート)※選択は3つまで

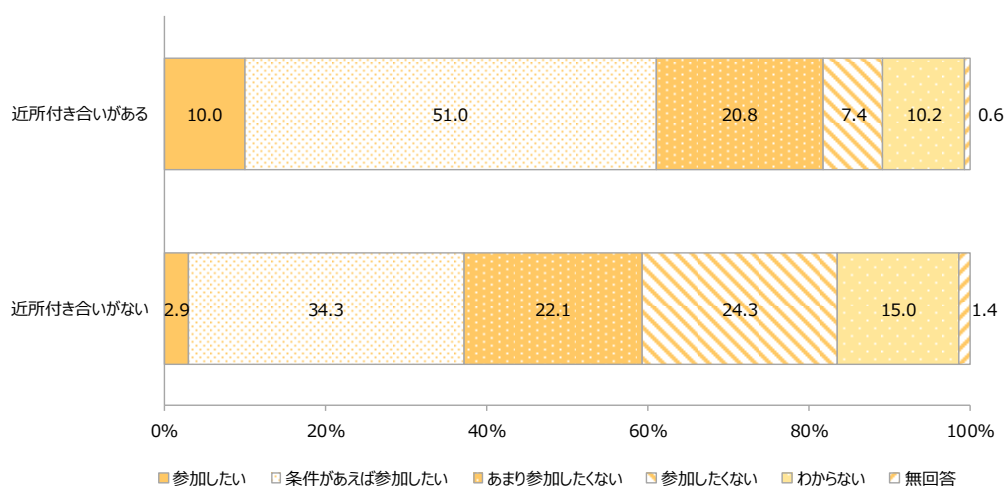
岐阜市の地域福祉において不足していることは、「地域活動を推進する担い手がたくさんいること」が26.1%と最も高くなっています。次いで、「困りごとを身近に相談できる場所(窓口)があること」(18.6%)、「福祉サービス(介護・障がい・児童等の公的サービス)が充実していること」(16.2%)となっています。



岐阜市において不足していると思われるものについて

## 3. 今後の地域活動への参加希望【近所付き合いの有無別】(市民アンケート)※選択は1つ

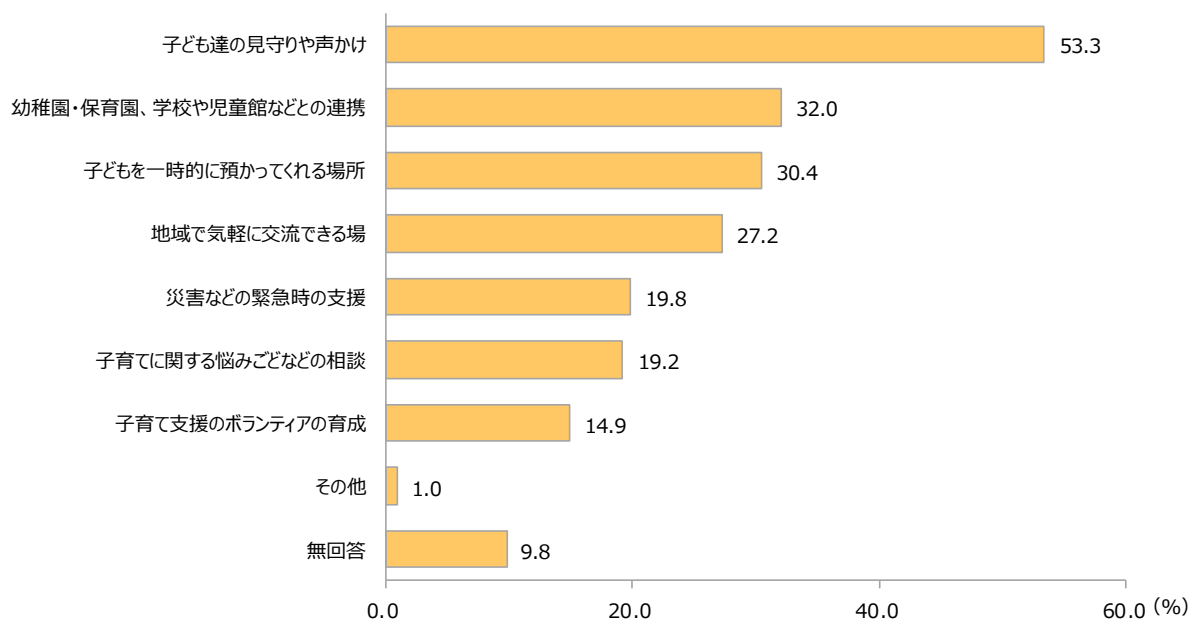
近所付き合いの有無別に地域活動への参加についてみると、「近所付き合いがある」で「参加したい」と「条件があれば参加したい」の合計が61.0%となっています。一方で、「近所付き合いがない」では37.2%となっています。



近所付き合いの有無における今後の地域活動への参加希望について

#### 4. 地域で子どもや子育て世帯を見守るために必要なこと(市民アンケート)※選択は3つまで

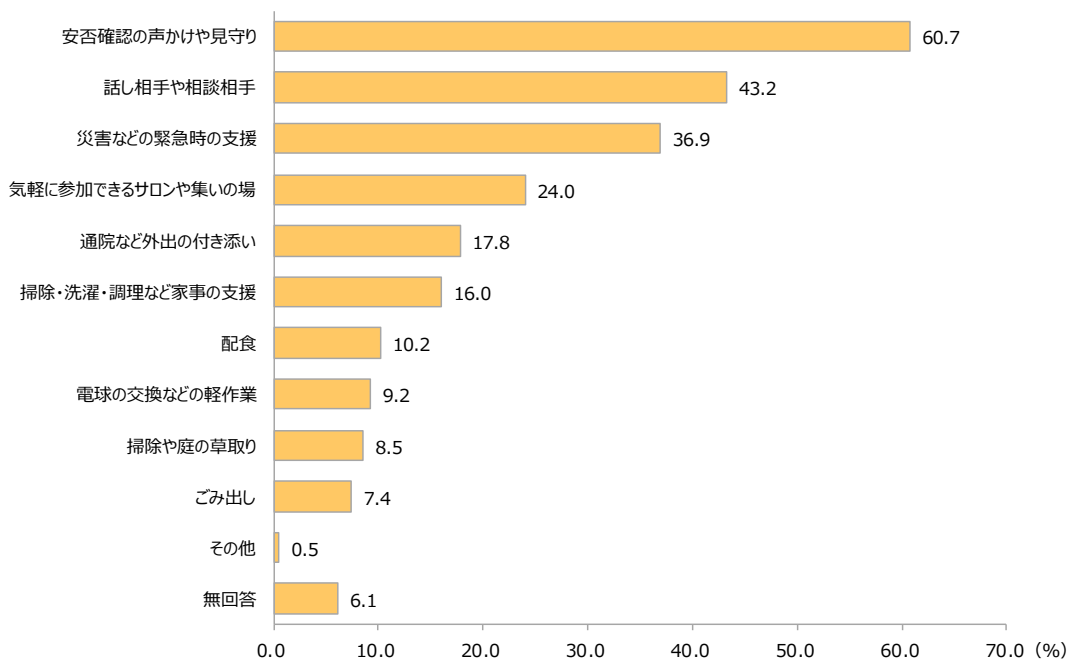
子どもや子育て世帯を見守るために必要なことは、「子ども達の見守りや声かけ」が 53.3%と最も高くなっています。次いで、「幼稚園・保育園、学校や児童館などとの連携」(32.0%)、「子どもを一時的に預かってくれる場所」(30.4%)となっています。



地域で子どもや子育て世帯を見守るために必要なことについて

#### 5. 高齢者が住み慣れた地域で暮らしていくために必要な手助け(市民アンケート)※選択は3つまで

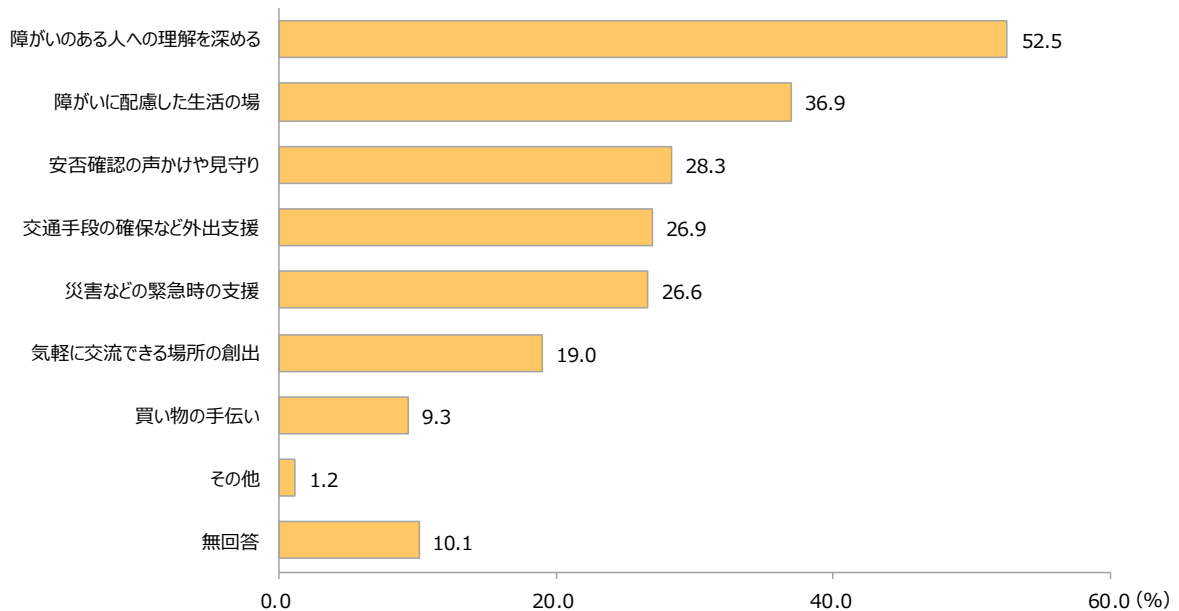
高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けていくために必要な手助けは、「安否確認の声かけや見守り」が 60.7%と最も高くなっています。次いで、「話し相手や相談相手」(43.2%)、「災害などの緊急時の支援」(36.9%)となっています。



高齢者が住み慣れた地域で暮らしていくために必要な手助けについて

## 6. 障がいのある人が住み慣れた地域で暮らし続けるために必要な手助け(市民アンケート)※選択は3つまで

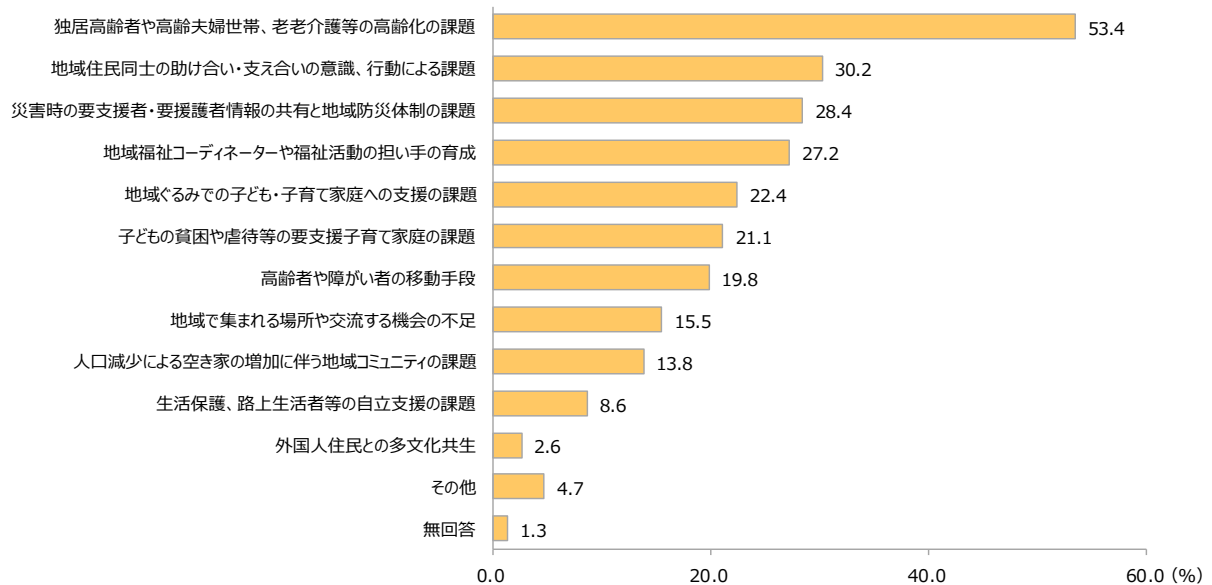
障がいのある人が住み慣れた地域で暮らし続けていくために必要な手助けは、「障がいのある人への理解を深める」が52.5%と最も高くなっています。次いで、「障がいに配慮した生活の場」(36.9%)、「安否確認の声かけや見守り」(28.3%)となっています。



障がいのある人が住み慣れた地域で暮らし続けるために必要な手助けについて

## 7. 事業所と行政が協働で優先的に取り組むべき課題(事業所アンケート)※選択は3つまで

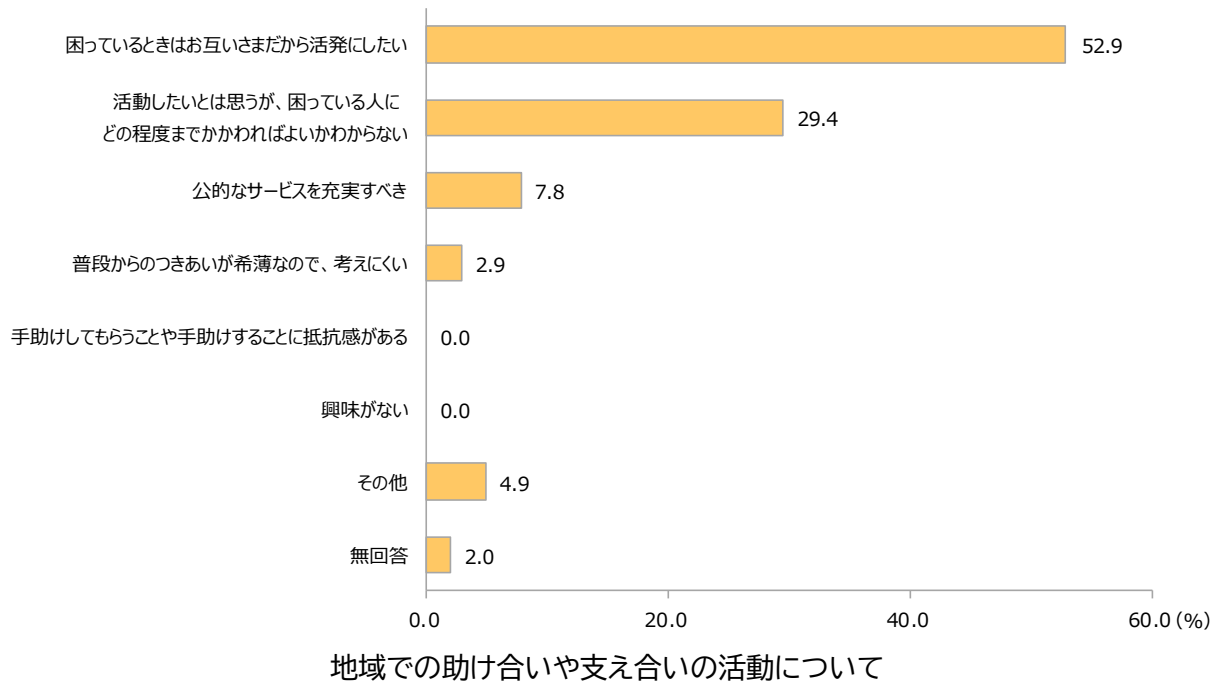
事業者と行政が協働で優先的に解決すべき課題は、「独居高齢者や高齢夫婦世帯、老老介護等の高齢化の課題」が53.4%と最も高くなっています。次いで、「地域住民同士の助け合い・支え合いの意識、行動による課題」(30.2%)、「災害時の要支援者・要援護者情報の共有と地域防災体制の課題」(28.4%)となっています。



事業所と行政が協働で優先的に取り組むべき課題について

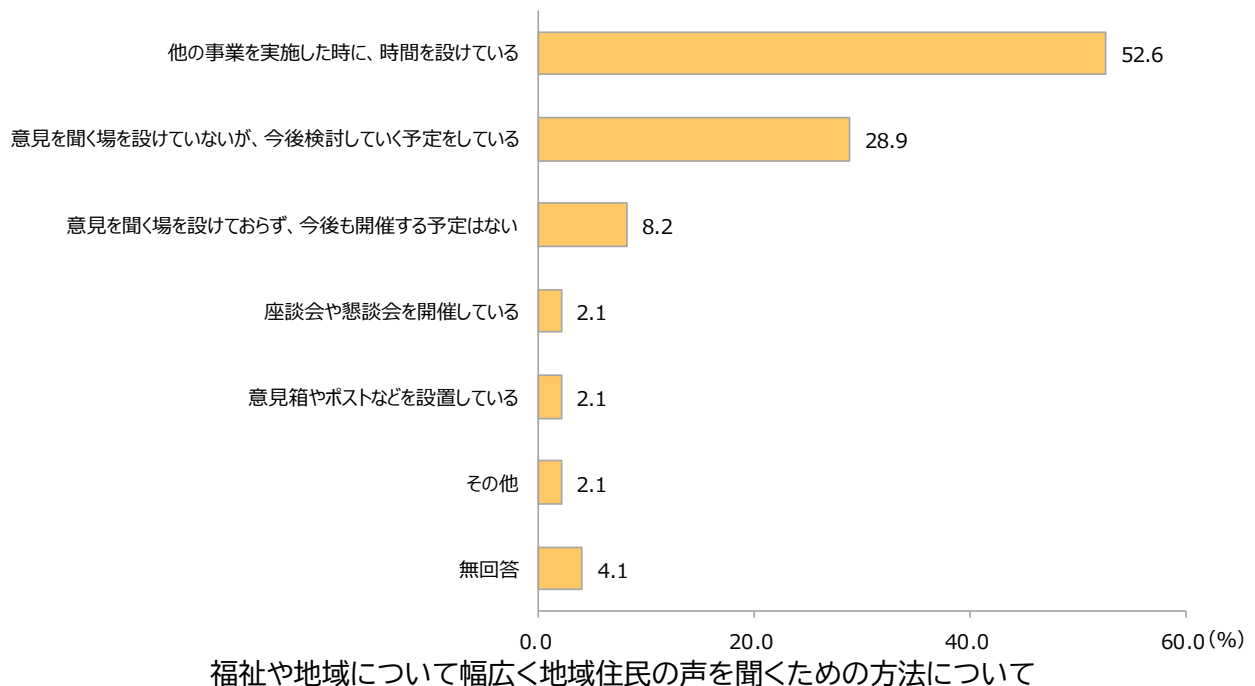
## 8. 地域での助け合いや支え合いの活動(社協支部アンケート)※選択は1つ

地域での助け合いや支え合いの活動は、「困っているときはお互いさまだから活発にしたい」が52.9%と最も高くなっています。次いで、「活動したいと思うが、困っている人にどの程度までかかわればよいかわからない」(29.4%)となっています。



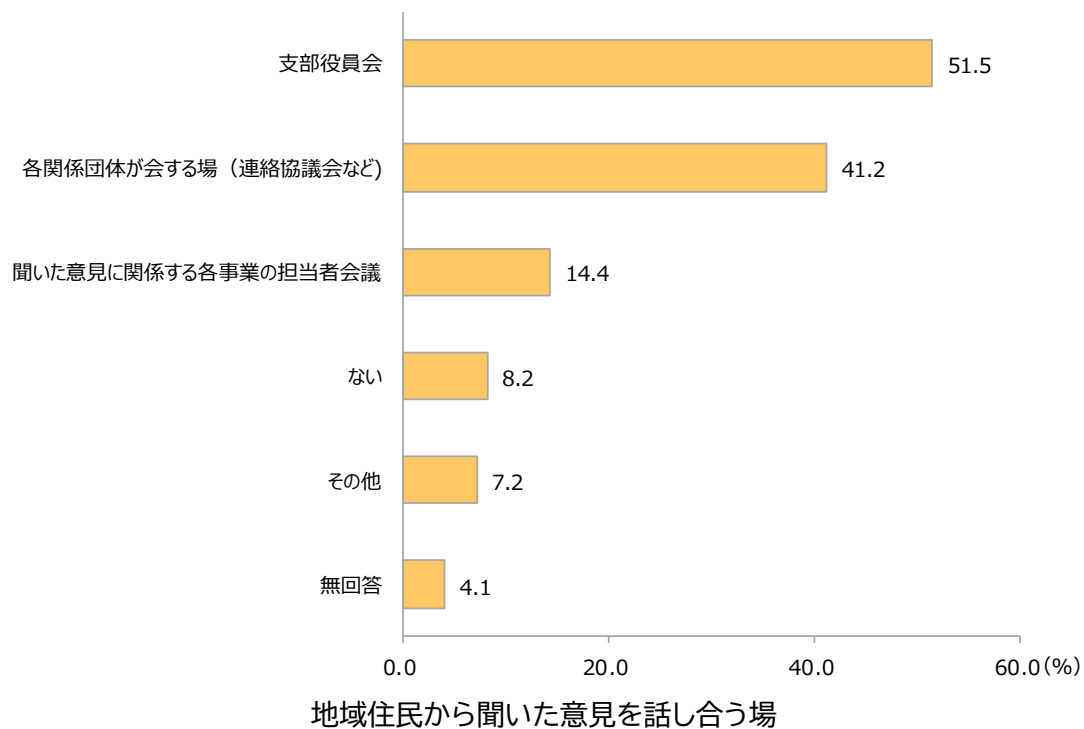
## 9. 福祉や地域について幅広く地域住民の声を聞くための方法(社協支部アンケート)※選択は1つ

福祉や地域について幅広く地域住民の声を聞くための方法は、「他の事業を実施した時に、時間を設けている」が52.6%と最も高くなっています。次いで、「意見を聞く場を設けていないが、今後検討していく予定をしている」(28.9%)となっています。



## 10. 地域住民から聞いた意見を話し合う場(社協支部アンケート)※複数選択

地域住民から聞いた意見を話し合う場は、「支部役員会」が51.5%と最も高くなっています。次いで、「各関係団体が会する場(連絡協議会など)」(41.2%)となっています。



### 3 団体ヒアリングからみる岐阜市の現状と課題

#### 団体ヒアリングの概要

本ヒアリングは、福祉に関係する団体などの意見・要望を把握し、本計画策定の基礎資料とすることを目的として実施しました。

実施期間	平成30年7月～令和元年7月
対象団体	<ul style="list-style-type: none"><li>・岐阜市地域包括支援センター（機能強化型含む）</li><li>・岐阜市基幹相談支援サテライト</li><li>・岐阜市民生委員・児童委員協議会</li><li>・（身体・知的）障害者相談員</li><li>・特定非営利活動法人あけぼの会</li><li>・社協支部</li><li>・岐阜山県保護区保護司会</li><li>・岐阜県保護司会連合会</li><li>・更生保護法人岐阜県更生保護事業協会</li><li>・岐阜市更生保護女性会</li><li>・法務省岐阜保護観察所</li><li>・岐阜県弁護士会</li><li>・岐阜県司法書士会</li><li>・一般社団法人岐阜県社会福祉士会</li></ul>

## 団体ヒアリング結果(主なものを抜粋)

### ○課題

### ●対応案

○自治会などの担い手不足  
○一人にいくつもの役割が集中

●自治会などへの若い人の加入を促進し役割を分担するとともに、担い手を育成することが必要

○地域住民が子どもへの関心が薄い

●子どもの見守りや声かけを世代を超えて行い、地域で子どもを育てるという考えが重要

○孤立化している高齢者が増加  
○ごみ出しなどが困難な世帯が増加

●隣近所や地域で交流を持ち、つながりをつくることが重要

○障がいへの理解が進んでいない  
○障がいがあることを隠す

●一人ひとりが障がいへの理解を深めることが重要

○地域住民が地域福祉に触れる機会が少ない

●行政が地域福祉の重要性をより地域住民に周知・啓発することが重要

○集いの場などへの参加者の固定化

●事業内容を充実しながら、継続して行うことが必要

○災害時の団体間のつながりがない

●団体同士のつながり、連携が必要

○成年後見人と被後見人のマッチングが困難

●ケース会議など早い段階から専門職が関わり、方向性を見出すことが重要

○成年後見制度の中核機関となる窓口対応できるような専門的な知識を持った職員が少ない

●窓口職員が専門的な知識を持つ関係団体へつなぐネットワークが重要

○地域住民の更生保護活動への理解と関心が薄い

●保護司の取り組みの周知・啓発を進め、更生保護への理解を促進することが重要

○再犯防止の協力団体が地域福祉に触れる機会が少ない

●地域や行政、協力団体などの連携が必要

## 4 ワークショップからみる岐阜市の現状と課題

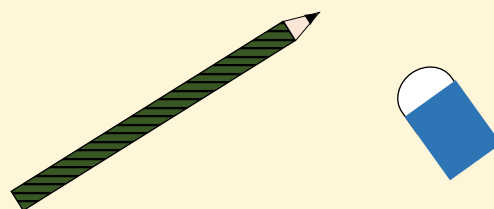
### ワークショップの概要

「2 アンケート」の調査結果を踏まえて、地域福祉についてのワークショップを以下のとおり開催しました。

	日時	テーマ	参加人数
第1回	平成30年10月10日(水) 18:30~20:30	地域福祉の理想的な姿とは?	33人
第2回	平成30年10月16日(火) 18:30~20:00	岐阜市の課題や問題はなに?	35人
第3回	平成30年10月24日(水) 18:30~20:30	課題解決のためにできること	34人

### ワークショップの様子

第1回



第2回



第3回





## ワークショップの結果

### 子ども・子育て世帯に関して

- 世代を超えて交流・遊べる場で子どもの居場所づくり

**課題** 少子化の進展、保護者の多忙、遊び場の減少 など

**解決方法** 地域の人が子どもを見守り、親も相談できる場づくり など

### 高齢者に関して

- 高齢化に伴う様々な課題には「行政や民間のサービスの充実」と「交流」が必要

**課題** 高齢化に伴う、老老介護・認知症の増加・ひとり暮らし高齢者の増加・孤立 など

**解決方法** 地域での見守りや声のかけ合い など

### 地域活動に関して

- 地域住民の郷土愛の醸成や「お互いさま」の意識向上

**課題** 活動する人の高齢化と担い手不足、自治会加入の減少 など

**解決方法** ボランティア活動を行うきっかけづくり など

### 環境・安全に関して

- 既存のものに新たな活用方法を見出す

**課題** 交通安全の問題、空き家問題、耕作放棄地 など

**解決方法** 空き家を地域住民のふれあいの場として活用 など

### 生活に関して

- 民間との協働と地域での交流

**課題** 買い物難民、公共交通手段が不便、制度や相談窓口がわからない など

**解決方法** スーパーなどの民間事業者との協働 など

